

[通常機体] ト M 「ジオニックフロント」

ドム・フュンフ

機体名	ドム・フュンフ	画像
型式番号	MS-09F	
英語名		
所属	ジオン公国軍	
パイロット	ソフィ・フランツ	
装甲材質		
装備		
作品名	機動戦士ガンダムジオニックフロント	
参考書籍	HGUC 1/144 <u>ドム・トローペン</u> 解説書ガンダム ウォー 蒼海の死闘 緑 U-175	

内容

一年戦争末期に実施された統合整備計画の発表以降にツィマッド社が独自に " ドム " そのもののスペック向上をめざして開発された機体。

ジオニック社のザクを越える適応拡散が可能なように各部のユニット化や規格化が徹底されており、前線の要望に応じてバリエーションを生産することが可能であったため、実際に建造された数も時期も、いわゆる熱帯地方型が多く早かったらしい。

一年戦争末期には空間戦闘用のドム・フュンフも特定の艦隊に数機配備されていたと言われるが、その生産実数や配備先の詳細は不明（ただし、グワデンに搭載されていたことが確認されている）

ちなみに「フュンフ」とはドイツ語で「5」のこと。

備考

なお、ジオニックフロントでソフィ・フランツ少尉の乗機として、その姿を見ることが可能である。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	